

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）に係る面談
2. 日時：令和3年6月23日（水）15時00分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、実施計画の変更認可申請（2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置）について、資料に基づき以下の説明があった。

➤ 原子力規制庁からのコメントへの回答

- ✓ 2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台における火災対策
 - ◇ 避難経路の確保・誘導標識の設置に係る方針及び配置計画
 - ◇ 消火器の配置に係る方針及び配置計画
 - ◇ 油圧機器に対する防消火に係る方針及び対策
 - ◇ 消防ホース接続用給水座の配置に係る方針、系統構成及び配置計画

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認するとともに、

- 自動消火装置として選定した消火方式と装置仕様について、想定している火災による発熱量、温度上昇等に対して技術的に妥当であることを定量的に説明すること。
等を求めた。

6. その他

資料：

- 2号機燃料取扱設備及び燃料取り出し用構台の設置について（第18回）